

【福岡県教育大綱】

- ・学力・体力・豊かな心
- ・社会にはばたく力
- ・郷土と日本、そして世界を知る力

【福岡県教育施策実施計画】

- ①学力・体力の向上 ②豊かな心の育成 ③個性や能力を伸ばす教育の推進 ④教育環境づくり ⑤人権教育・人権啓発の推進

【鍛ほめ福岡メソッド】

鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす

【筑後市教育大綱】…『教育のまち・ちくご』

- ①「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を柱とし、21世紀型能力(基礎力・思考力・実践力)の育成
- ②「信頼される」「開かれた」「安全・安心な」学校作り
- ③「郷土を愛する心」を持つ生徒の育成
- ④小中連携し、見通しを持って9カ年で生徒を育成
- ⑤学校評価マネジメントサイクル
- ⑥人材育成(研修)で、教職員の資質向上
- ⑦家庭・地域と連携し、教育活動の活性化

学校教育目標

人間尊重の基盤に立ち、進んで学問に励み、心を磨き、体を鍛える生徒の育成

めざす学校像

- ・人権が尊重される学校
- ・落ち着いた学習環境のもと、共に学力を伸ばせる学校
- ・安全、安心、地域に信頼される学校

行きたい学校 『会いたい仲間 参加したい学び』

めざす生徒像

- ・生きぬく力(知・徳・体)を身に付けた生徒
- ・主体的に学び、努力する生徒
- ・自他の大切さを認めることのできる生徒

教育課題

- ・基礎学力の定着とその活用
- ・自尊感情・耐力の向上
- ・自他の権利の尊重
- ・自主的・主体的な行動力の向上

中期的な教育目標

考えや思いを伝え合うことができる生徒の育成

筑後北中ブロックにおける小・中連携に関する基本的な考え方

主体的に表現できる児童生徒の育成  
～自分の考えを持たせる手立ての工夫を通して～

重点目標

「わかった・できた」を実感する生徒の育成  
～自分の考えをつくる過程の工夫を通して～

教育課程編成の基本方針

重点目標達成のため教育課程を次のように編成する。

- 1 教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の関連と調和を図る教育課程の編成
  - (1) 教科
    - ①自分の考えをつくり、振り返ることのできる授業の工夫
    - ②基礎学力向上を目指した生徒指導の実践上の視点を生かした授業の工夫
    - ③生徒の主体的な学習を促す単元構成
  - (2) 道徳
 

「考え、議論する」授業の実践
  - (3) 特別活動
    - ①生徒会全校集会及び学校行事等の充実
    - ②学校・学年行事と関連を図った学級活動の充実
  - (4) 総合的な学習の時間
 

自らの生き方を意識させるキャリア教育の充実
- 2 学力・進路保障、人権感覚の育成を通じた人権・同和教育の推進
  - (1) 人権学習の充実
 

三側面(知識・価値・態度・技能的)の育成  
「感じ、考え、行動する」
  - (2) 自己実現を支援する進路指導の充実

めざす教師像

- ・向上心を持ち続ける教師
- ・人権感覚・教育愛に溢れ、生徒を支える教師
- ・組織的に活動し、他者から信頼される教師

経営課題

- ・基礎学力の習得とそれを活用する授業力の向上
- ・生徒・教職員の人権が尊重される風土づくり
- ・指導力の向上と個々の強みを生かす組織の構築
- ・小中連携の充実

経営の方針

- 1 教育活動
  - (1) 認め合う集団づくり(共感的な人間関係の育成)
    - ①集団での主体性、協調性の向上
      - ・生徒会活動等での自治的活動の推進
      - ・学級活動での話し合い活動の推進
    - ②人権感覚・自尊感情の育成
  - (2) 主体的学習態度と学力の向上(自己決定の場の提供)
    - ①主体的・対話的で深い学び
    - ②学力向上に向けた取組の徹底
- 2 組織運営
  - (1) 組織的・効果的な校務運営
    - ①学校評価等による教育課程の質と量の検証
    - ②運営委員会、各委員会、学年会の連携強化
  - (2) 人権が尊重される学校づくり(自己存在感の感受)
    - ①人権学習の充実
    - ②一人一人を大切に教育実践
- 3 教育環境(安全・安心な風土の醸成)
  - (1) 連携教育の推進
    - ①関係機関と連携した個に応じた支援
    - ②小学校と連携した学力及び生活力の向上
    - ③家庭と連携した学習及び生活習慣づくり
  - (2) 安全且つ教育的効果を高める学習環境整備
- 4 人材育成
  - (1) 授業研究を中心とする校内研修体制の充実
  - (2) 学年部会・教科部会等におけるOJLの充実

経営の重点

- 1 教育活動(自尊感情の向上)
  - (1) 自分の考えをつくり、振り返ることのできる授業づくり
  - (2) 学力層に応じた支援
  - (3) 自治的活動の推進
- 2 組織運営・人材育成
 

学年主任・部長・主幹教諭を核とした組織的かつ効率的な校務運営とOJLによる指導力の向上
- 3 教育環境
  - (1) 心理的安全性の高い学校文化の創造
  - (2) 個に応じた支援のための関係機関との連携